

岐阜バッハ合唱団演奏会2018

バッハ：マタイ受難曲 BWV244

指揮：植松 峻
独唱：川島幸子（ソプラノ）
三輪陽子（アルト）
北村敏則（福音史家 テノール）
林剛一（イエス バリトン）
滝沢博（ピラト、ペテロ バリトン）
合唱：岐阜バッハ合唱団
管弦楽：名古屋バッハ合奏団
オルガン：村上 杏

2018年12月1日[土]

会場＝サラマンカホール

18:00 開演 17:20 開場

入場料＝3,500円 当日共・全自由席

●入場券のお求め＝岐阜バッハ合唱団員／サラマンカホール・チケットセンター窓口 058-277-1110／松栄堂楽器本店プレイガイド 058-265-0481

BACH: MATTHÄUS-PASSION BWV244

GIFU BACH-CHOR NAGOYA BACH-ORCHESTRA TAKASHI UEMATSU

SACHIKO KAWASHIMA, SOPRANO

YOKO MIWA, ALTO

TOSHINORI KITAMURA, EVANGELIST, TENOR

KOICHI HAYASHI, JESUS, BARITONE

HIROSHI TAKIZAWA, PILATE, PETER, BARITONE



植松 峻

指揮

東京芸術大学、東京芸術大学卒業。
ウィーン国立音楽大学留学。

1976年に岐阜バッハ合唱団を設立。名古屋芸術大学助教授、岐阜大学教授、福山女学園大学教授を歴任。現在、岐阜大学名誉教授。岐阜市在住。



川島幸子

ソプラノ独唱



三輪陽子

アルト独唱



北村敏則

テノール独唱

福音史家



林 剛一

バリトン独唱

イエス



滝沢 博

バリトン独唱

ピラト、ペテロ

東京音楽大学ピアノ科卒業、
愛知県立芸術大学卒業、同大学院修了。

東京音楽大学ピアノ科卒業、
同大学院修了。二期会会員、愛知県立芸術大学、

金城学院大学などの非常勤講師。愛西市在住。

京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。

関西二期会正会員、京都市立芸術大学教授。
京都市在住。

東京芸術大学卒業、同大学院修了。

愛知教育大学教授、名古屋市在住。

愛知県立芸術大学卒業、同大学院修了。

フリーの声楽家、滝沢音楽教室主宰。
長久手市在住。

岐阜バッハ合唱団・名古屋バッハ合奏団

東京芸術大学の「バッハカンタータクラブ」を創設し、その学生指揮者として活動した植松峻が、ウィーン留学後の1976年に岐阜の地に「岐阜バッハ合唱団」を15人のメンバーで設立。

「カンタータ4番」と「カンタータ12番」で第1回の演奏会活動を開始、以後、「ヨハネ受難曲」「ミサ曲ロ短調」「マタイ受難曲」と次々に大曲を取り上げ、名古屋バッハ合奏団による魅力あるオーケストラ付きの合唱曲を味わっていただいている。

今回は、合唱団として7回目となる「マタイ受難曲」を演奏します。



バッハの「マタイ受難曲」

バッハはバロック時代最大の作曲家で、宗教音楽を中心とした数々の傑作を残し、偉大な業績から「音楽の父」と称えられています。そのバッハが作曲した作品数は現存するものだけでも1,000曲を超えています。マタイ受難曲は、彼が作曲した作品の中でも傑作の1つに挙げられ、その音楽の壮大さ、大胆さ、精神性から「人類が生んだ最も崇高な音楽」と言われています。そんなマタイ受難曲とはどんな作品なのでしょうか。

この作品が作曲されたのは1727年、バッハ42歳の時の作品です。このときドイツのライプツィヒで、バッハは音楽家として最高潮の時期にありました。しかし1727年に初演された後は評価されず、注目されない時期が続きます。初演から約100年後にドイツ人でロマン派を代表する作曲家の一人、メンデルスゾーンが再演したこと、バッハの死後、この作品の真価が広く認識されるようになりました。

マタイ受難曲の「受難」とは、イエス・キリスト

トの十字架上での死を指します。その受難の物語は、新約聖書の中でマタイ、マルコ、ルカ、ヨハネの4人によって福音書として記されています。マタイ受難曲はその一つ「マタイによる福音書」をもとにしたテキストによって作されました。受難の物語は、教会で朗誦されていましたが、朗誦するだけではなく、一定の節回しをつけて「朗唱」する習慣ができあがり、その後音楽をつけて受難の物語を伝える「受難曲」が作られるようになりました。

この作品の歌詞の内容は、以下の3種類からできています。

- ① 聖書から採られた詩句
- ② コラール（讃美歌）の歌詞
- ③ 自由に創作された詩（自由詩）

これらがアリアや福音史家役の語り、合唱、重唱などを取り混ぜて劇的に展開ていきます。演技や舞台装置のないオペラと考えていただくと分かりやすいでしょう。全曲演奏すると約3時間という長大な作品です。

岐阜バッハ合唱団マタイ受難曲演奏会ライブ録音のディスコグラフィー（過去6回の演奏分）



1987年マタイ受難曲

1995年マタイ受難曲

2000年マタイ受難曲

2005年マタイ受難曲

2008年マタイ受難曲

2014年マタイ受難曲

2018.12/1 [土] 18:00 開演 サラマンカホール 入場料=3,500円 (当日券・全自由席)

●問合せ先=岐阜バッハ合唱団事務局 090-1744-9647(馬場)